

PHILLIPS

プレスリリース

奈良美智の代表作《Pinky》が9月、フィリップス・オークション香港イブニングセールのハイライトとして登場

2000年、奈良の転機の年に制作された本作が、今秋ついにオークション初出品



奈良美智

《Pinky》, 2000 年

アクリル・キャンバス 160 x 145 cm

予想落札価格: HK\$60,000,000–80,000,000 / US\$7,690,000–10,260,000 (約 11 億 6 千万円 - 15 億 4 千万円)

【2025 年 8 月 4 日】— フィリップス・オークションは、2025 年 9 月 28 日に開催される香港[モダン&コンテンポラリーアート イブニングセール](#)において、奈良美智の重要作品《Pinky》（2000 年）を出品することを発表しました。本作は今回が初のオークション出品であり、奈良にとって転機となった 2000 年を象徴する傑作として位置づけられます。この年、奈良は 12 年間のドイツ滞在を経て日本に帰国し、国際的な評価が飛躍的に高まるとともに、世界各地で展覧会が開催されるなど、現代美術界における地位を確固たるものとししました。2000 年に制作された奈良の絵画 33 点のうち、「顔と肩」の構図を採る作品はわずか 11 点しかなく、《Pinky》もそのひとつです。淡いブルーの服をまとい、静かにこちらを見つめる少女の姿は、1990 年代以降繰り返し描かれてきたモチーフであり、純真さと静かな哀愁を内包しています。本作に用いられたブルーは、記憶の中でやさしく色褪せていくような感触をもたらします。

フィリップス・オークション アジア モダン&コンテンポラリーアート部門統括責任者のメイリン・リーは、次のように述べています。「奈良美智が 2000 年に制作した《Pinky》を今回のセールでご紹介できることを大変光栄に思います。同年は奈良のオークションにおける過去最高額を記録した 2 作品の制作年でもあり、本作は作家のカatalog・レゾネ第 1 巻に収録されている「Pinky」シリーズの中でも、最初に位置づけられた作品です。シリーズ全体でも 4 点しか存在せず、奈良が一貫して探求してきた“孤独”というテーマを最も純粋なかたちで表現した一点といえるでしょう。現在、奈良にとって過去最大規模となる欧州回顧展がロンドンのヘイワード・ギャラリーで開催されており、本作はその注目の展覧会とも呼応する重要な出品作となります。アジア進出 10 周年という節目を迎えるフィリップスの特別なセールにふさわしい作品として、奈良作品の新たな記録を打ち立てられることを楽しみにしています。」

一見するとシンプルな構成に見える《Pinky》ですが、幾層にも重ねられたアクリル絵具による描写には、作家の筆致と感情の起伏が如実に表れています。ピーター・ドイグを彷彿とさせる空気感のある背景や、絵肌に滲むように浮かび上がるフューシャピンクの色調には、創作の葛藤や内面の揺らぎが感じられます。また本作には、パンクロックの激しさから、ニック・ドレイクやピンク・フロイドに代表される内省的な音楽へと作家の感性が変遷していった軌跡も映し出されています。《Pinky》というタイトルには、幼少期の純真さとパンク的な反骨精神、その両方が込められています。

近年、フィリップス・オークションは奈良美智作品のオークションマーケットを牽引する地位を確立しています。これまでに《Baby Blue》（約 4,500 万香港ドル／580 万米ドル）、《No Means No》（約 6,550 万香港ドル／836 万米ドル）、《Lookin' for a Treasure》（約 8,400 万香港ドル／1,100 万米ドル）、《Hothouse Doll》（約 1 億 300 万香港ドル／1,300 万米ドル）、そして作家史上 2 番目の高額落札となった《Missing in Action》（約 1 億 2,370 万香港ドル／1,600 万米ドル）など、数々の注目作の販売実績を誇っています。

###

★《Pinky》は、2025 年 8 月 4 日～14 日の期間中、ロンドン・パークレー・スクエアにあるフィリップス・オークションのギャラリーにて展示予定。（8 月 4～14 日、月-金 午前 10 時～午後 6 時）

モダン&コンテンポラリーアート 香港イブニングセール

開催日：2025 年 9 月 28 日 会

場：香港九龍西九文化区 オースティンロード・ウエスト 8 番地 WKCD タワー 1 階

詳細はこちら：<https://www.phillips.com/auction/HK010825>



フィリップス・オークションについて

フィリップス・オークション：世界中の好奇心と冒険心が、アート、デザイン、高級品と結びつき、インスピレーションを与えてくれる場所です。20・21 世紀の作品を売買するグローバルなプラットフォームとして、フィリップスは近・現代アート、デザイン、写真、エディション、時計、ジュエリーの分野において専門知識を提供しています。オークションと展覧会は主にニューヨーク、ロンドン、ジュネーヴ、香港で開催され、更に、ヨーロッパ、アメリカ、東京を含むアジア各地に代表オフィスが置かれています。フィリップスでは、ライブ及びオンラインオークションを定期的に開催しています。また、プライベートセール、鑑定、査定、ファイナンシャルプランニングに関するサポート含め、収集に関する幅広いサービスとアドバイスも提供しています。詳細につきましては、[ホームページ](#)をご覧ください。

FOLLOW US ON:



<本件に関するお問い合わせ先>

東京： Tokyo@phillips.com +81-3-6273-4818

〒106-0032 東京都港区六本木 6-6-9 ピラミデビル 4F フィリップス・オークション東京

香港： Ingrid Hsu, Head of Public Relations & Corporate Communications, Asia Ingridhsu@phillips.com

PHILLIPS NEW YORK – 432 Park Avenue, New York, NY 10022

PHILLIPS LONDON – 30 Berkeley Square, London, W1J 6EX

PHILLIPS HONG KONG – G/F, WKCA Tower, West Kowloon Cultural District, No. 8 Austin Road, West Kowloon



WeChat